仕

項目	仕	様
形名	SC0540A	SC0541A
電源電圧	電源ユニットより給電	
消費電力	0.2W	
適合照明器具	GTシリーズ	GTシリーズ
	SGモデル(クラス2500~1000)	SGモデル(クラス5000~3000)
	RGモデル(クラス3000~1000)	RGモデル(クラス4000)
無線仕様	920MHz帯 特定小電力無線(ARIB STD-T108準拠)	
対応コントローラ	MS691S (1,2)	
	MS711S (1,2,3,4)	※()内は、回路番号
使用環境	温 度:-10~40℃	
(照明器具周囲環境)	湿 度 : 85%RH以下 結露しないこと	
使用場所	屋内	
	(但し、水、水蒸気、熱気、直射日光のあたらないところ、腐食性ガス、振動、結露のおそれのない場所)	
本体材質	ケース : プラスチック	
	取付金具 : 鉄	
質量	約0.1kg	約0.2kg
付属品	器具取付用ねじ2本	

- ※1 短時間での消灯⇔点灯動作は、照明器具がちらつく場合があります。
- ※2 本機は、MILCO.Sワイヤレスタイプのコントローラ (MS691S、MS711S) と組み合わせで使用してください。 専用コントローラが設置されていないまたは、電源がOFFの場合には、照明器具の電源投入から点灯までの時間が遅くなります。(約5秒) コントローラの電源がONになっていることを確認してください。
- ※3 本機ご使用時は、光源寿命お知らせ機能が無効になります。

保証とアフターサービス

〈無償修理規定〉

- 1. 保証期間内に故障して、無償修理をご依頼の場合は、お買上げの販売店にご相談ください。
- 2. 無償保証期間及び範囲
 - 据付けた当日を含めた1年間としますが無償にて支給、修理するのは、故障した部品または当社が交換を認めたユニットに限ります。 ただし、3項に記載する使用方法による損傷や故障については、保証期間内であっても修理は有償となります。
 - 無償保証期間経過後の修理につきましては、お買上げの販売店にご相談ください。
 - 本機事故に起因した営業保証等の2次保証はいたしません。
 - 本機の修理用性能部品の最低保有期間は製造打切り後6年です。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
 - 修理などアフターサービスについてご不明の場合は、お買上げの販売店にご相談ください。
- 3. 保証期間内でも次の場合には有償修理になります。
 - (1) 仕様範囲外で使用したことによる事故、損傷や故障の場合
 - (2) 改造した場合
 - (3) 操作方法、調整、定期点検が不備なことによる事故、損傷、故障の場合
 - (4) 据付け場所不備による事故、損傷や故障の場合
 - 化学薬品及び強電界等の特殊環境条件
 - ・結露、塩害、有害ガス等
 - (5) 据付け工事に不都合がある場合
 - ・据付け工事中取扱い不良のための事故、損傷や故障の場合
 - (6) 火災、地震、風水害、落雷その他天災地変、公害や異常電圧による事故、損傷や故障の場合
 - (7) その他、据付け、操作、調整、保守、取扱上常識となっている内容を逸脱した使用での事故、損傷や故障の場合
- 4. 本製品は日本国内専用ですので日本国外では使用できず、またアフターサービスもできません。
 - This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country. No servicing is available outside of Japan.
- 5. この保証内容は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。したがってこの保証内容によって、 お客様の法律上の権利を制限するものではありません。



煙が出たり、変な臭いがしたり、破損したなど異常を感じた場合は、すぐに電源を切る。 感電、火災の原因となります。

煙が出なくなるのを確認して、お買上げの販売店にご相談ください。

取扱い・修理のご相談は、まず お買上げの販売店・施工者・設備業者へ 三菱電機株式会社 三菱電機照明株式会社 ご相談窓■ 照明技術相談センター

0120-348-027_(無料) 受付時間 9時~17時(土・日・祝日は除く)

〒247-0056 神奈川県鎌倉市大船 2-14-40 **受付時間 9時~17時** (土・日 お買上げの販売店等にご依頼できない場合は、ご相談窓口へお問い合わせください。 FAX (0467) 46-8861

MITSUBISHI ELECTRIC

三菱照明制御器 無線調光ユニット

SC0540A SC0541A

施工・取扱説明書

(お客さま・施工者さま向け)

このたびは三菱照明制御器をお買上げいただきありがとうございました。

この説明書は三菱照明制御器「無線調光ユニット」の取扱いについて記載しております。 よくお読みのうえ、正しくお使いください。

- 据付工事は、この「安全のために必ず守ること」をよくお読みのうえ、確実に行ってください。
- お読みになった後は、お使いになる方に必ず本書をお渡しください。
- お使いになる方は、いつでも見られる所に保管し、お使いになる方が変わる場合は、新しくお使いになる方にお渡しください。
- 本機は、当社製の適合照明器具に接続して、MILCO.S ワイヤレスタイプ コントローラと組み合わせて使用できます。
- 適合照明器具は、GTシリーズ SG、RGになります。 本機単体及び他のシステムと組み合わせての使用はできません。
- 照明器具は、D種接地工事を実施してください。D種接地工事を実施しない場合、通信距離が短くなることがあります。
- 照明器具の電源が単相3線式200Vをご使用の場合は、両切スイッチを使用してください。(内線規程による) 両切スイッチを使用しない場合、コントローラとの通信不具合の原因になることがあります。

安全のために必ず守ること

図記号の意味は次のとおりです。

● ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。 ●表示と意味は次のようになっています。





誤った取扱いをしたときに、死亡や重症などの重大な結果に結び付く可能性が大きいもの。

改造・修理は絶対にしない。 感電、火災等の原因となります。

感電の原因となります。



本機の隙間や穴に金属類を差し込まない。

感電、火災等の原因となります。 電源を入れたまま本機の据付け工事、お手入れをしない。

本機を布や紙など燃えやすい物で覆ったり、かぶせたり しない。火災の原因となります。



電気工事は、電気工事士の資格者が「電気設備に関する 技術基準1、「内線規程1及び本説明書に従い施工する。 |施工不備があると感電、火災等の原因となります。

据付け工事は、この取扱説明書に従い確実に行う。

据付けに不備があると感電、火災等の原因となります。

据付けは、販売店または専門業者に依頼する。 お客様自身で据付工事をされ不備があると感電、火災等の原因と なります。



誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの。



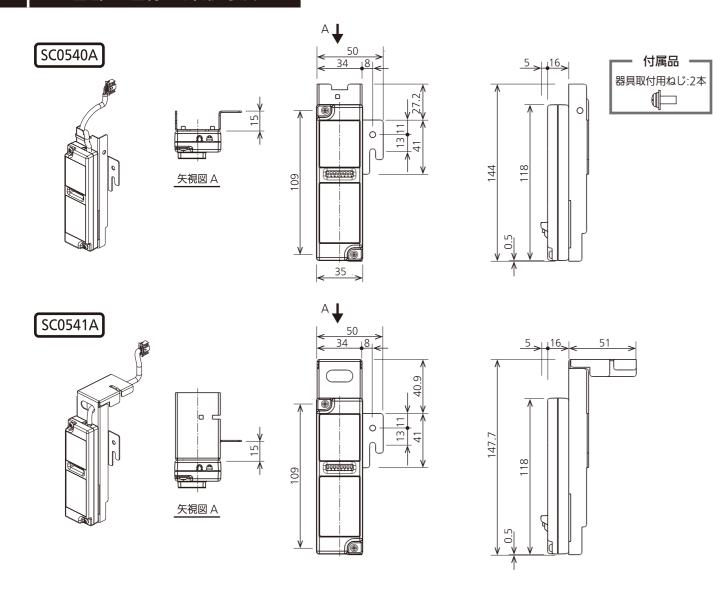
可燃性ガスの漏れる恐れのある場所に据付けない。 火災、爆発の原因となることがあります。



ハーネスを器具にはさみこまない。 地絡の恐れとなることがあります。

4

各部の名称と外形寸法



取付け前の確認事項

1.スイッチの設定

- (1) スイッチ1~4は、「無線アドレス設定用」です。 2.無線アドレスの設定に記載の通り接続するMILCO.S ワイヤレスタイプ コントローラと 同じ無線アドレスに設定して下さい。
- (2) スイッチ5は、「未使用」ですので、触らないでください。
 - OFF(工場出荷状態)にして使用して下さい。
- (3) スイッチ6は、「リセット用」です。
 - 「ON」にして照明器具の電源を投入すると、設定データが工場出荷状態に戻ります。
 - リセット実施後は、必ず照明器具の電源を切ってから「OFF」にして下さい。
- (4) スイッチ7,8は、「回路選択用」です。

3.回路番号の設定に記載の通り接続するMILCO.Sワイヤレスタイプ コントローラと同じ 回路番号に設定してください。

※スイッチは、必ず照明器具の電源を切ってから操作して下さい。



2. 無線アドレスの設定

無線アドレス 1~10 は、右図の通り設定して ください。

無線アドレスはONにした数字の和の値になります。 工場出荷時は、無線アドレス〈1〉です。

- ※ 無線アドレス〈O〉 (オールOFF) は、無線 アドレスが設定されていませんので通信不可 となります。
- ※ 工場出荷状態での初期点灯時、リセット時は 点灯タイミングが遅くなる場合があります。

3.回路番号の設定

回路番号1~4は、右図の通り設定してください。 工場構の設 回路番号は ON と OFF の組合せになります。 工場出荷時は、回路番号〈1〉です。

※ 接続する MILCO.S ワイヤレスタイプ コントローラに よって、使用可能な回路番号が異なります。

5 仕様 を参照してください。

無線アドレス 🖺 無線アドレス 1 2 3 4 (6) $\langle 1 \rangle$ 工場出荷時の設定 (2) (7) ⟨3⟩ ⟨8⟩ (9) (4) ⟨10⟩ (5) 0000

回路番号 (1)

(3)

(4)

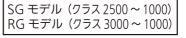
器具本体への取付け方法

本取扱説明書は、SC0540A、SC0541Aで共通となりますので、 お求めの器具と姿図が異なっている場合があります。

(1) 器具本体の端子台カバー取付ねじを緩め、端子台カバーを 矢印 → の方向に回転してください。

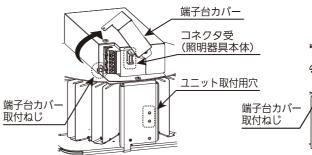
器具本体への取付けは電源を切ってから行って ください。 感電や故障の原因となります。

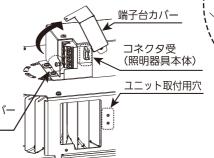
※ ユニット取付用のコネクタ受とその下の器具側面にあるユニット取付穴を確認してください。 ※ 取付穴のある板金の構造は器具によって異なります。



SG モデル (クラス 5000~3000) RG モデル (クラス 4000)

(2)





(2)無線調光ユニットのコネクタを器具本体のコネクタ受に接続してください。 (図1参照)

その後器具の取付位置に無線調光ユニットを合わせ、付属品の器具取付用 ねじ(2本)で固定してください。(図2参照) 固定の際、無線調光ユニットと器具の間にハーネスを挟み込まないように してください。

(3) 端子台カバーを矢印 → の方向に回転させてください。 端子台カバー取付ねじを締めて固定してください。(図3参照)

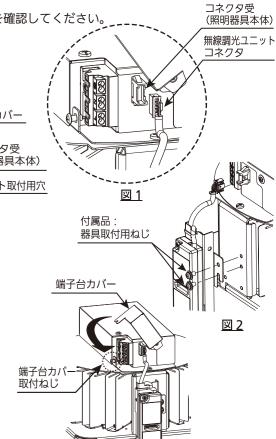


図 3

2